

科目名	小児看護学特論 I			分野・必選別・単位数	専門科目 (小児看護学)	選択必修	2単位
担当教員	◎教授 石館美弥子						
課程	博士後期	配当年次	1年	配当学期	前期	授業方法	講義
授業の概要	自己の研究課題を明確にするために、小児看護および関連領域における国内外の学術論文を検討し、課題発見能力を醸成する。						
授業の到達目標	1. 小児看護および関連領域における国内外の文献を検討できる。 2. 自己の研究課題を明確に記述できる。						
授業計画	回数	担当者		行動目標			
	1	石館美弥子	教授	本科目の概要を理解し、自己の学修計画を立案できる。			
	2	石館美弥子	教授	関連する先行文献を検討し、自己の研究課題を見いだすことができる。			
	3	石館美弥子	教授	関連する先行文献を検討し、自己の研究課題を見いだすことができる。			
	4	石館美弥子	教授	関連する先行文献を検討し、自己の研究課題を見いだすことができる。			
	5	石館美弥子	教授	関連する和文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	6	石館美弥子	教授	関連する和文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	7	石館美弥子	教授	関連する和文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	8	石館美弥子	教授	関連する英文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	9	石館美弥子	教授	関連する英文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	10	石館美弥子	教授	関連する英文献を批判的に読み、自己の研究課題の意義について議論できる。			
	11	石館美弥子	教授	自己の研究課題における実践上の課題を検討できる。			
	12	石館美弥子	教授	自己の研究課題における実践上の課題を検討できる。			
	13	石館美弥子	教授	自己の研究課題に適した研究方法論を検討できる。			
	14	石館美弥子	教授	自己の研究課題に適した研究方法論を検討できる。			
15	石館美弥子	教授	自己の研究課題を明確に記述できる。				
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】	毎回資料を作成しディスカッションを行う。					
	【事後学修】	授業中の疑問点をまとめ、文献等を利用し、次回授業までに解決しておく。					
	【必要時間】	当該期間に30時間以上の予習・復習が必要である。					
教科書	特に定めない。						
参考書	特に定めない。						
成績評価の方法および基準	授業への参加度50%(発表25%、討論25%)、レポート50%						
その他履修上の注意事項	課題レポートなどに対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップDP1が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。						